

## 第1回部会における主な指摘事項と対応について

主な指摘事項	対 応
対策を検討する上で必要になるので、大阪湾に流入する河川ごとの流入負荷量のデータを整理して示してほしい。	ご指摘を踏まえ、流入負荷量のデータを整理しているところであり、その結果については、第3回部会でお示ししたい。
雨天時の合流式下水道からの排出負荷の状況やその削減対策の取組状況について、示してほしい。	ご指摘を踏まえ、雨天時の合流式下水道からの負荷やその対策についての情報を収集整理しているところであり、その結果については、第3回部会でお示ししたい。
「主な施策の実施状況」は、現行の府計画の項目に沿ってまとめられているが、変更された基本計画の切り口から整理し直して示してほしい。	ご指摘を踏まえ、「主な施策の実施状況」を整理し直しているところであり、その結果については、第3回部会でお示ししたい。
府のポリシーや計画として、大阪湾の将来像に関わるものがあれば、整理して示してほしい。	ご指摘を踏まえ、大阪湾に関連する行政計画等の内容を収集整理した。その結果を、今回、資料6及び参考資料1としてお示しする。
今後10年あるいはさらに将来を見据えたとき、水温上昇や大雨の増加といった自然条件が変化し、大阪湾の環境に影響を与える可能性があることも考慮しておく必要がある。	地球温暖化が海域環境に及ぼす影響についての知見を収集整理し、今後、お示ししたい。
「主な施策の実施状況」にある「攪拌ブロック礁の設置」について、順応的管理に向けたモニタリングは行われているのか。また、モニタリングの結果を受けて、ブロックの配置のし直しも考慮しているのか。	事業実施課に確認したところ、水質や底質、流況等のモニタリングを、今夏から3年間実施する予定である。 また、ブロックの配置については、事前に試験施工を行う等により検討して設置しており、設置後に位置を変更することは考えていない。